

平成26年度
事業報告書

議案第1号

平成26年度古河市社会福祉協議会事業報告書



社会福祉法人

古河市社会福祉協議会

— 目 次 —

・ 社協組織	P 3
1 法人運営	P 4
I 理事会、評議員会、監事会、各委員会の開催	
II 財源確保	
III 広報、啓発活動	
IV 法人運営関連事業	
2 受託事業	P 16
3 指定管理事業	P 19
4 援助事業	P 21
5 ボランティア市民活動の推進	P 27
6 貸付事業	P 31
7 相談活動	P 31
8 共同募金への協力	P 33
9 介護保険事業	P 34
10 自立支援事業	P 35

平成26年度 古河市社会福祉協議会 事業報告書

平成27年3月31日現在

社協組織

執行体制（57名）

- ・会長 1名
- ・副会長 2名
- ・理事 12名
- ・監事 2名
- ・評議員 40名

職員体制（221名） 【H25年度228名】

- 事務局（正職・嘱託）44名 【H25年度 45名】
 - ・局長1名・次長1名・課長4名・副参事1名・課長補佐3名・係長13名
 - ・主幹8名・主事5名・嘱託8名

○臨時40名 【H25年度 44名】

（内訳）

- ・地域福祉課 2名
- ・せせらぎの里 2名
- ・給食サービス・デイステイ 1名
- ・児童クラブ 29名
- ・サポートセンター 6名

○非常勤職員137名 【H25年度 139名】

（内訳）

- ・登録ホームヘルパー 38名
- ・児童クラブ子育て協力員 61名
- ・子育て広場協力員 10名
- ・日常生活自立支援事業支援員 12名
- ・ふれあいの湯、デイステイ、給食 16名

1. 法人運営

I 理事会・評議員会・監事会・各委員会の開催

①理事会(全8回) 【H25年度5回開催】

第1回

日時 平成26年5月28日(水) 午前10時
場所 古河市中央公民館 会議室
出席者 理事10名(書面議決1名) 監事2名
議事 ①平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算(第3号)の専決処分の報告及び承認を求めることについて
②平成25年度古河市社会福祉協議会事業報告について
③平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
④平成25年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について

第2回

日時 平成26年6月6日(金) 午前10時
場所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 理事8名(書面議決2名) 監事1名
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について

第3回

日時 平成26年7月1日(火) 午前10時
場所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事12名(書面議決3名) 監事1名
議事 ①古河市社会福祉協議会会長・副会長の選任について
②古河市社会福祉協議会会長職務代理者の順位について
③古河市社会福祉協議会専門委員会の組織について

第4回

日時 平成26年8月1日(火) 午前10時
場所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事13名(書面議決1名) 監事1名
議事 ①古河市社会福祉協議会評議員の選任について
②平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算(第1号)(案)について
③第3回古河市社会福祉大会開催について
④地域包括支援センター事業受託について

第5回

日 時 平成26年10月1日（水）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事13名（書面議決1名）監事2名
議 事 ①社会福祉大会顕彰者の決定について
②社会福祉協議会マスコットキャラクターの決定について
③古河市社会福祉協議会評議員の選任について
④経理規程の改正について

第6回

日 時 平成26年12月12日（金）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事13名 監事2名
議 事 ①社会福祉法人古河市社会福祉協議会職員給与の一部改正について

第7回

日 時 平成27年2月6日（金）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事13名 監事2名
議 事 ①平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）（案）
について
②平成26年度古河市社会福祉協議会特別会計補正予算（第1号）（案）
について

第8回

日 時 平成27年3月24日（金）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 理事11名（書面議決3名）監事2名
議 事 ①平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第3号）（案）
について
②平成27年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について
③平成27年度古河市社会福祉協議会予算（案）について
④古河市社会福祉協議会定款の一部変更について

②評議員会（全6回） 【H25年度4回開催】

第1回

日 時 平成26年5月28日（水）午後1時30分
場 所 古河市中央公民館 会議室
出席者 評議員26名 監事1名
議 事 ①平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第3号）の専決
処分の報告及び承認を求めることについて
②平成25年度古河市社会福祉協議会事業報告について
③平成25年度古河市社会福祉協議会一般会計収入支出決算について
④平成25年度古河市社会福祉協議会特別会計収入支出決算について

第2回

日 時 平成26年6月23日（木）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員29名
議 事 ①古河市社会福祉協議会理事の選任について
②古河市社会福祉協議会監事の選任について

第3回

日 時 平成26年8月1日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員28名
議 事 ①平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第1号）（案）
について
②第3回古河市社会福祉大会開催について
③地域包括支援センター事業受託について

第4回

日 時 平成26年10月1日（水）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員23名
議 事 ①社会福祉大会顕彰者の決定について
②社会福祉協議会マスコットキャラクターの決定について
③経理規程の改正について

第5回

日 時 平成27年2月6日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員30名
議 事 ①平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第2号）
（案）について

- ②平成26年度古河市社会福祉協議会特別会計補正予算（第1号）
（案）について

第6回

- 日 時 平成27年3月25日（水）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 研修室4・5
出席者 評議員31名
議 事 ①平成26年度古河市社会福祉協議会一般会計補正予算（第3号）（案）
について
②平成27年度古河市社会福祉協議会事業計画（案）について
③平成27年度古河市社会福祉協議会予算（案）について
④古河市社会福祉協議会定款の一部変更について

③監事会の開催

- 日 時 平成26年5月8日（木）午前10時
場 所 社会福祉協議会 相談室
出席者 監事2名
内 容 ①平成25年度の監査について

④苦情解決第三者委員会

- 日 時 平成26年11月28日（木）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 第三者委員2名
内 容 ①平成26年度上半期の状況について

《福祉サービス苦情解決研修会》

- 日 時 平成27年3月3日（火）午後1時30分
場 所 県民文化センター
出席者 第三者委員2名

⑤福祉事業推進委員会（全5回）

第1回

- 日 時 平成26年7月10日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 委員6名
議 事 ①委員長、副委員長の選任について
②第3回古河市社会福祉大会開催について
③キャラクター募集について
④地域包括支援センター受託について
⑤経営改善計画策定について

⑥地域福祉計画策定について

⑦地域福祉活動計画策定について

第2回

日 時 平成26年8月19日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 委員5名
議 事 ①社会福祉大会顕彰者の選考について
②キャラクター募集の投票結果について
③地域福祉活動計画策定について
④人材育成プロジェクトについて

第3回

日 時 平成26年11月6日（金）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 委員4名
議 事 ①経営改善計画策定について
②事業評価制度について

第4回

日 時 平成27年1月14日（水）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 委員5名
議 事 ①経営改善計画策定について
②事業評価制度について

第5回

日 時 平成27年3月13日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員4名
議 事 ①地域福祉活動計画について

⑥地域福祉活動計画策定委員会（全3回）

第1回

日 時 平成26年8月19日（火）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員5名
内 容 ・策定方針等の説明

第2回

日 時 平成26年10月29日（水）午前10時
場 所 古河福祉の森会館
出席者 委員5名
内 容 ・計画の基本的考え方、地域の現状と課題、計画の目指す方向性、施策の体系など計画の基本的事項について協議

第3回

日 時 平成27年1月21日（水）午前9時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名
内 容 ・古河市地域福祉活動計画（案）について

⑦地域福祉活動計画検討委員会（全3回）

第1回

日 時 平成26年9月25日（木）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室1
出席者 委員10名
内 容 ・計画の基本的考え方、地域の現状と課題、計画の目指す方向性、施策の体系など計画の基本的事項について協議

第2回

日 時 平成26年12月17日（水）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員8名
内 容 ・施策の方向（現状と課題、具体的な取り組みの概要、実施年度、目標値等）について協議

第3回

日 時 平成27年1月26日（月）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員7名
内 容 ・古河市地域福祉活動計画（案）について

⑧法人後見運営委員会（全6回）

第1回

日 時 平成26年4月25日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 1件

第2回

日 時 平成26年5月22日（木）午後3時
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 2件

第3回

日 時 平成26年6月26日（木）午後3時
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 1件

第4回

日 時 平成26年8月28日（金）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 1件

第5回

日 時 平成26年12月25日（木）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員6名 事務局3名
議 事 法人後見受任審査 1件

第6回

日 時 平成27年2月26日（木）午後1時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名 事務局4名
議 事 法人後見受任審査 1件

⑨共同募金支会委員会の開催（全2回）

第1回

日 時 平成26年5月28日（水）午前10時
場 所 古河中央公民館 会議室
出席者 委員10名（書面議決1名） 監事2名
議 事 ①平成25年度茨城県共同募金会古河市支会実績報告について
②平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計寄付金経理区分
資金収入支出決算について
③平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計災害たすけあい
義援金経理区分収入支出決算について
④平成25年度茨城県共同募金会古河市支会一般会計本部経理区分収入支出
決算について

第2回

日 時 平成27年3月24日（火）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室3
出席者 委員11名（書面議決3名）監事1名
議 事 ①平成27年度茨城県共同募金会古河市支会事業計画(案)について
②平成26年度茨城県共同募金会古河市予算(案)について

⑩共同募金配分委員会の開催（全2回）

第1回

日 時 平成26年8月22日（水）午前10時30分
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員5名
内 容 ①歳末地域たすけあい事業配分について

第2回

日 時 平成26年11月21日（金）午前10時
場 所 古河福祉の森会館 会議室2
出席者 委員4名
内 容 ①平成26年度歳末たすけあい募金要援護世帯援護金配分対象者の決定について
②平成26年度歳末たすけあい募金要援護世帯援護金配分金額の決定について

Ⅱ. 財源確保

①社会福祉協議会費

社協財源の基盤となる社協会費を各世帯や企業等に、協力していただきました。
H26年度は、会費を増額させる取り組みとして、会長、事務局長以下係長までの職員で特別大口会費納入の依頼を各企業に訪問して実施しました。

	平成26年度	平成25年度	前年度比
一般会費	11,324,015 円	11,284,605 円	39,410 円増
特別会費	865,000 円	850,600 円	14,400 円増
特別大口会費	3,836,000 円	3,696,000 円	140,000 円増
合 計	16,025,015 円	15,831,205 円	193,810 円増

②寄付の受け入れ・払い出し

主な物品の預託としては、使用済み切手・プリペイドカード、ベルマーク・書き損じはがき等で、定期的に預託される方や企業の社会貢献活動の一環として実施していただけるようになってまいりました。

受入れ合計 290件 合計金額 3,948,175円
【H25年度 220件 4,068,262円】

Ⅲ. 広報・啓発活動

①社協だよりの発行

通年3回（6月、10月、2月）を発行しています。今年度は、包括支援センター開設と社協大口会費協力者の紹介をメインとした『臨時号』の発行を試みました。

H25年度より有料広告の募集を開始しました。

・有料広告掲載件数 4件52,000円（平成25年度 4件64,000円）

第23号

発行日 平成26年6月13日

内 容 26年度事業計画・予算、新役員報告、介護サービス紹介、在宅福祉サービスセンター、社協会費納入のお願い、ファミリー・サポート・センター事業案内、ふくしチャレンジスクール、婚活パーティー、寄付・寄贈報告、トピックス（学生ボランティアサークル「ふうせん」会員募集、おもちゃ病院、災害ボランティアセンター設置運営研修、東日本大震災義援金報告、福祉まつり開催（仮称）古河ふれあい広場2014、事務所移転お知らせ）

第24号

発行日 平成26年10月15日

内 容 マスコットキャラクター発表、第3回古河市社会福祉大会、デイスティ事業案内、チャレンジスクール報告、赤い羽根共同募金協力依頼、歳末たすけあい募金配分申請案内、会長就任あいさつ、特別大口会員紹介、事業報告・決算報告、社協会費報告、寄付・寄贈報告、トピックス（手づくりまつり案内、おもちゃドクター養成講座、人材育成プロジェクト【入門編】地域サポーター、婚活パーティー報告、傾聴ボランティア養成講座報告、ファミリーサポートセンター縁日）

臨時号

発行日 平成27年1月15日

内 容 会長新年あいさつ、社協会費報告、ボランティア講演会案内、成年後見講演会案内、包括支援センター業務内容お知らせ

第25号

発行日 平成27年2月13日

内 容 「あんしん見守り隊」事業案内、地域サポーター養成講座案内、第3回古河市社会福祉大会受賞者報告、茨城県社会福祉大会受賞者報告、赤い羽根・歳末たすけあい募金報告、歳末たすけあい募金配分報告、「広島県大雨災害義援金」報告、福祉団体活動紹介、寄付・寄贈報告、トピックス（災害ボランティア講習会報告、婚活パーティー報告、子育てと向き合うためのフォローアップ講座報告、社協特別大口会費追加報告、睦月のつどい報告、介護予防フォーラム報告）

②社協概要の発行

社会福祉協議会の認知度を上げる事を目的に組織、事業、活動内容を紹介する冊子を作成して全戸、関係機関に配布しました。各イベント開催時にも配布をしてPRをしていきました。

発行日 平成26年6月13号
作成数 49,000部
配布先 古河市内全戸、関係機関等

③ホームページの公開

社協ホームページの中に「ふれあいブログ」を開設しております。社協の活動を画像とともに紹介して閲覧数を増やしPRの効果を目指しました。

古河市社協のホームページアドレス URL <http://www.koga-syakyo.com/>

	H26年度	H25年度	前年度比
総閲覧者数	32,222件	23,389件	8,033件増

(H23.6開設)

④社協広報活動

社協がどのような組織で、どのような事業をしているのか市民に理解していただくために、26年度に作成した社協マスコットキャラクター『ももちゃん』を活用してイベント等に参加をしました。社協日より、ノベルティの配布、アンケートの実施をしました。

《参加イベント》

第39回古河桃まつり

日時 平成27年3月21日(土)

場所 古河総合公園

資料配布数 250部

第2回古河さくらまつり

日時 平成27年3月28日(土)

場所 古河総合公園

資料配布数 100部

IV. 法人運営関連事業

①第3回 古河市社会福祉大会

日 時 平成26年11月9日(日)
場 所 古河市生涯学習センター総和 とねミドリ館
記念講演 講師：佐野有美「あきらめない心」
参加者 1,500名
内 容 多年にわたり社会福祉の発展に功績のあった方々を顕彰し、福祉活動計画の中の『地域のすべての人たち一人ひとりが大切にされ、元気になれる地域家族』をめざして開催する。koga 障がい者フォーラム2014との共同開催としました。

②第64回 茨城県社会福祉大会の参加

日 時 平成26年10月16日(木)
場 所 小美玉市小川文化センターアピオス
記念講演 講師：宝井琴桜(講師) 「講談で語るみんなで支える高齢者社会」
表彰者 14名

④地域包括ケア推進における講演会

日 時 平成26年10月4日(土)
場 所 古河市生涯学習センター総和 とねミドリ館
講 師 堀田 力(さわやか福祉財団会長・弁護士)
「わがまちで最期までいきいきと安心して暮らすには」
参加者 600名
主 催 古河市 共 催 古河市社会福祉協議会

⑤介護予防フォーラム

日 時 平成27年1月17日(土)
場 所 古河市生涯学習センター総和 とねミドリ館
参加者 600名
内 容 今後の超高齢社会を乗り切るためには、認知症対策は最も重要な施策のひとつとなります。高齢者にとって関心の高い「認知症」とその予防方法について学び日常生活で実践し認知症の発症を予防・遅延すること、また地域全体で認知症についての正しい知識を身につけ、認知症の高齢者やその家族を地域で支えるため、どうしたらよいか自分たちで出来る事は何かを考えるきっかけ作りとすることを目的に実施しました。
主 催 古河市 共 催 古河市社会福祉協議会

⑥相談援助実習生受入

将来、社会福祉士として活躍をめざす学生の実習を受け入れ、社協職員による講義、現場実習の指導をしました。

日 時 ①平成26年8月7日（木）～9月12日（金）25日間 1名
②平成27年2月12日（木）～2月20日（金）7日間 1名

2. 受託事業

① 日常生活自立支援事業

認知症の高齢者や知的または精神的に障がいのある方など判断能力が不十分で、親族などの援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預かりサービスを行いました。在宅の方や施設入所中、病院入院中の方への支援を行いました。

	H26年度	H25年度	前年度比
支援中	47件	49件	2件減
新規契約	12件	15件	3件減
契約終了	14件	20件	6件減

<生活支援員及び担当職員の会議・研修実施>

市町村社協地域福祉・ボランティア担当者等会議

日時 平成26年4月18日(金)午後1時00分～4時00分
場所 茨城県総合福祉会館 大研修室
出席者 専門員1名
内容 ・日常生活自立支援事業の意義・役割・機能等 説明

日常生活自立支援事業第1回専門員会議

日時 平成26年6月18日(水)午後1時00分～4時00分
場所 茨城県総合福祉会館 中研修室
出席者 専門員1名
内容 ・事業説明(利用料変更における変更契約の手続き、指定受取人の変更手続き、事業報告、実施指針等)

生活支援員現任研修会

日時 平成26年12月1日(月)午後1時00分～4時00分
場所 茨城県総合福祉会館 コミュニティホール
出席者 9名(生活支援員7名 専門員2名)
内容 ・「統合失調症・躁鬱病 疾病の経過と治療」
・「利用者への支援とは一対等の関係で支援するということ」

② ふれあいの湯運営事業

65歳以上の家に閉じこもりがちな方や、要介護状態になるおそれのある方に対し、健康チェック・食事サービス・入浴サービス、運動機能訓練及び生きがい講座等を通じて、社会的孤立感の解消・自立生活の助長や介護予防を図ることを目的に実施しました。

(入浴サービスは、火・水・木曜日のみ実施)

	H 2 6 年度	H 2 5 年度	前年度比
実施日数	2 2 4 日	2 2 4 日	
利用者累計	2, 3 9 4 件	2, 7 5 4 件	3 6 0 件減

《給食サービスボランティア交流会》

日 時 平成 2 7 年 2 月 1 0 日 (火)

場 所 ネーブルパーク平成館

参加者 2 3 名

内 容 「食品の衛生管理」についての学習会の後、ボランティア同士の交流と情報交換を行いました。

③ デイステイ事業

在宅の障がい児等への生活支援及び当該家族の負担軽減を図るため緊急的又は一時的な事由により家庭での介護が困難になった場合に必要な身の回りの世話、援助を行いました。

実施施設 古河福祉の森会館

	H 2 6 年度	H 2 5 年度	前年度比
実施日数	3 4 1 日	3 4 5 日	4 日減
利用者累計	1, 1 2 8 名	9 3 9 名	1 8 9 名増
利用時間累計	4, 8 3 8 時間	3, 2 2 5 時間	1, 6 1 3 時間増
支援スタッフ	1, 5 1 7 名	1, 1 3 0 名	3 8 7 名増

古河市三和地域福祉センター

※ 平成 2 6 年 7 月より古河市三和地域福祉センター内にて開始

	平成 2 6 年度
実施日数	3 5 日
利用者累計	4 1 名
利用時間累計	2 3 7 時間
支援スタッフ	5 7 名

④ 放課後児童対策事業

「児童クラブ運営」(受託事業)

利用料〔負担金〕 1 名 5, 0 0 0 円/月 ※古河市へ直接納入

〔活動費〕 1 名 2, 0 0 0 円/月 ※児童の飲食・教材費

利用状況・運営実績

・受入クラブ数(21クラブ)及び児童数 【 】内はH25年度です

上辺見児童クラブ	4 7 名 【45】	小堤児童クラブ	5 3 名 【54】
駒羽根児童クラブ	6 7 名 【79】	下大野児童クラブ	5 3 名 【55】
下辺見児童クラブ	6 6 名 【58】	西牛谷児童クラブ	4 3 名 【36】
中央小児童クラブ	7 2 名 【97】	釈迦児童クラブ	2 5 名 【28】
上大野児童クラブ	1 2 名 【14】	水海児童クラブ	5 5 名 【53】
諸川児童クラブ	6 7 名 【67】	八俣児童クラブ	4 4 名 【43】
名崎第 1 児童クラブ	2 6 名 【30】	名崎第 2 児童クラブ	3 6 名 【39】
仁連児童クラブ	4 3 名 【43】	駒込児童クラブ	2 3 名 【31】
大和田児童クラブ	1 4 名 【18】	3 小のびっこ児童クラブ	3 9 名 【40】
6 小平和町児童クラブ	6 3 名 【44】	6 小桃ヶ里児童クラブ	0 名 【25】
7 小ひまわり児童クラブ	7 3 名 【75】		

・指導員数

臨時職員（常勤指導員 32名）

非常勤職員（非常勤指導員 63名）

【H25年度（常勤指導員 34名 非常勤職員（非常勤指導員 62名）】

指導員研修会への参加

- ・全国学童保育指導員学校（上尾市） 11名参加
- ・放課後子どもプラン研修会（つくば市） 4名参加
- ・茨城県学童保育のつどい（大洗町） 3名参加
- ・甲種防火管理者講習会（とねミドリ館） 8名参加

指導員勉強会の実施

- ・「災害がおきた時の対応について」（中央公民館） 30名参加
- ・「ペアレントトレーニングについて」（古河市ユースセンター総和） 92名参加

⑤外国人等児童生徒教育支援事業

古河市の小・中学校に在籍する外国人児童生徒（その他、海外在留期間が長かった児童生徒・帰国子女・片親が外国籍の児童生徒を含む）で、日本語が不自由な者、学校生活に順応できていない者に対し、語学指導員・語学指導サポーターを派遣し、その児童生徒を支援しました。

《業務内容》

- ・日本語の指導及び教科学習等の支援
- ・日本の生活（主に学校生活）に慣れるための支援
- ・その保護者と学校との連携を図る支援（翻訳・通訳）
- ・その児童生徒の母国語の指導（親子のコミュニケーション）
- ・一般児童生徒に対する国際理解教育

《語学指導員の業務》

- ・業務の管理運営
- ・派遣する指導員の調整（学校との打合せ）
- ・外国人児童生徒等の在籍状況調査
- ・語学指導サポーターの指導及び監督
- ・指導計画の立案、教材の整理
- ・日本語指導研修会

3. 指定管理事業

① 総和老人福祉センター「せせらぎの里」管理運営事業

<せせらぎの里運営> (指定管理者制度導入事業)

	H26年度	H25年度	前年度比
利用者累計 (個人)	27,914名	23,718名	4,196増
(団体)	10,362名	9,843名	519増
浴場利用者数	27,171名	20,373名	6,798増
	男女比(6:4)	男女比(6:4)	

・自主クラブ活動支援(各2回/月)詩吟クラブ・手芸クラブ・書道クラブ・舞踊クラブ

② ファミリー・サポート・センター管理運営事業

乳幼児一時預かり (指定管理者制度導入事業)

利用状況・運営実績

・会員登録状況

	H26年度	H25年度	前年度比
新規登録者 (利用会員)	227名	211名	16名増
(協力会員)	1名	0名	1名増
継続利用者 (利用会員)	372名	246名	126名増
(協力会員)	9名	13名	4名減

・施設預かり状況

	H26年度	H25年度	前年度比
施設開設日	359日	359日	0
利用者延べ人数	4,338名 12.08名/日	4,009名 11.17名/日	329名増
利用時間	27,093時間 75.5時間/日	23,622時間 65.8時間/日	3,471時間増

・相互支援状況

	H26年度	H25年度	前年度比
利用者延べ	46名 103回 251.5時間	34名 64回 249時間	12名増 39回増 2.5時間増

・保育所待機児童託児サービス 利用者12名

・利用料収入

H26年度	H25年度	前年度比
8,847,640円	7,445,530円	1,402,110円増

③ネーブル子育て広場管理運営事業

「ヤンチャ森」(指定管理者制度導入事業)

・利用状況・運営実績

	H26年度	H25年度	前年度比
開館日	349日	356日	7日減
利用組数	9,555組 平均27.4組/日	9,030組 平均25.4組/日	525組増
利用者数	23,511名 (大人 11,308名) (子ども12,203名)	22,277名 (大人 10,804名) (子ども11,473名)	1,234名増
利用延時間	17,861時間 平均1.9時間/組	16,074時間 平均1.8時間/組	1787時間増
利用料収入	77,000円	107,200円	

※利用料〔市内〕無料 8,265組

〔坂東市・境町・五霞町・野木町・加須市〕 無料 905組

〔上記以外〕200円 385組

4.援助事業

①法人後見受任事業【H26 新規事業】

平成26年度に「成年後見サポートセンターこが」を開設しました。後見業務は、認知症高齢者、知的障害者及び精神障害者など意思決定が困難な人の判断能力を補うため、成年後見人、保佐人また補助人となることにより、成年被後見人、被保佐人、被補助人の財産管理、身上監護を行い、その権利を擁護します。

	H26年度
問合せ・相談件数	33件
累計受任者数	4件
新規受任件数	4件
後見等終了件数	1件
現在(年度末)受任者数	3件

<担当職員の会議・研修実施>

平成26年度成年後見センター等実施社協における連絡会議

日時 平成26年7月23日(水)午後1時00分～3時30分
場所 茨城県総合福祉会館 4階 中研修室
参加者 10名
内容 ・成年後見制度、日常生活自立支援事業について

家事関係機関と家庭裁判所との連絡協議会

日時 平成26年12月17日(水)午後1時30分～4時30分
場所 水戸家庭裁判所 大会議室
参加者 10名
内容 ・後見制度支援信託の活用に向けた取組について
・第三者後見人の活用に向けた取組について

<成年後見制度講演会の共催>

日時 平成27年2月16日(月)午後1時30分～3時00分
場所 健康の駅 会議室
参加者 100名
内容 東京大学 政策ビジョン研究センター 市民後見研究実証プロジェクト
学芸支援専門員 金原和也氏による「わかりやすく伝える成年後見制度」と題した講演と質疑応答。

<制度説明等出張講座の開催>

ひきこもり家族教室

日時 平成26年6月20日(金)午後2時30分～4時00分
場所 古河保健所 大会議室
参加者 10名
内容 ・成年後見制度、日常生活自立支援事業について

第4地区民生委員・児童委員定例会

日 時 平成26年8月5日(火)午後2時30分～4時
場 所 古河福祉の森会館 研修室
参加者 30名
内 容 ・成年後見制度について

グループホームつばさ第5回運営推進会議

日 時 平成27年1月20日(火)午後3時～4時
場 所 グループホームつばさ
参加者 10名
内 容 ・成年後見サポートセンターこが業務及び成年後見制度説明

②ひとり暮らし高齢者給食サービス（会食型）の実施

65歳以上のひとり暮らし高齢者を対象に、閉じこもりの防止と介護予防を目的に各公民館・コミュニティーセンター等において、各地区民生委員の協力をいただきながら、看護師によるバイタルチェックや調理ボランティアによる食事の提供を実施しました。またボランティア同士の交流会を行いました。

実施会場 9会場（各月1回） 利用者累計 1,431名【H25年度 1,432名】
ボランティア 調理ボランティア（816名）、生きがい活動ボランティア（150名）

《給食サービスボランティア交流会》

日 時 平成27年2月10日（火）午前10時30分
場 所 ネーブルパーク平成館
参加者 28名
内 容 古河保健所衛生課職員による「食品の衛生管理」についての学習会の後、ボランティア同士の交流と情報交換を行いました。

③ひとり暮らし高齢者のつどい（睦月のつどい）の実施

ひとり暮らしの高齢者を招待し、ボランティア会員と昼食をとりながらレクリエーションやゲーム等を通じて交流し、1日を過ごすことを目的に閉じこもりを防ぐと共にボランティアの協力を得て実施しました。

日 時 平成27年1月7日（水）午前10時
場 所 総和老人福祉センター（せせらぎの里）
参加者 70名（対象者50名・ボランティア等20名）

④ふれあいいきいきサロン事業の支援

地域住民が自主的に企画運営を行い、人と人とを結ぶ交流の場、仲間づくりの場を目指した活動を行いました。また、リーダーを対象に情報交換、研修会を行いました。

開設サロン数 35サロン【平成25年度 36サロン】

内訳 古河地区 21サロン【20】

総和地区 6サロン【6】
三和地区 8サロン【10】

ふれあいいいきサロン研修会 午前10時

日時 平成27年3月5日(水)
場所 総和老人福祉センター(せせらぎの里)
参加者 40名
内容 レクリエーション及び助成金申請について

⑤在宅福祉サービスセンター運営事業

住民参加型の非営利的な会員制の在宅サービスで、高齢者や障がい者などがある家庭や、子育て中の家庭に対し家事援助などの支援を行いました。(月～土曜日 ※日曜日・祝日を除く)

利用会員 37名【H25年度34名】(高齢者32名・障がい者2名・子育て中3名)

協力会員 22名【H25年度26名】

支援回数累計 1,111回【H25年度1,530回】

支援時間累計 2,150.5時間【H25年度3,132時間】

・掃除、洗濯	876時間	・食事調理	649時間
・買い物	125.5時間	・話し相手	485時間
・通院介助	15時間		

⑥行旅人に対する援助

遠隔地から仕事探し等のために居住地を出て来たが、帰るための旅費がなくなってしまった者を対象とした援助を行いました。(200円)

28件 5,600円【H25年度39件7,800円】

⑦緊急生活支援対策事業

経済情勢の低迷により、市内企業や市民生活にも影響を及ぼし、依然として厳しい経済状況にあります。

古河市においても、暮らしの安心が脅かされている方に対し、緊急的な生活支援を行うことを目的に、下記の通り緊急支援策を実施しました。

内訳・救援物資 17件 お米券 28枚【H25年度5件、7枚】

⑧風水震火災被災者に対する援助

火災 全焼10,000円・半焼5,000円のお見舞い

全焼 6件 半焼 0件【H25年度11件、1件】

⑨各種団体に対する援助

①古河市民生委員児童委員第1地区協議会	255,000円
②古河市民生委員児童委員第2地区協議会	190,000円
③古河市民生委員児童委員第3地区協議会	327,000円
④古河市民生委員児童委員第4地区協議会	172,000円
⑤古河市民生委員児童委員第5地区協議会	132,000円
⑥古河市身体障害者(児)福祉団体連合会	570,000円
⑦古河市心身障害児(者)父母の会連合会	330,000円
⑧学生ボランティアサークルふうせん	200,000円
⑨古河市青少年相談員連絡協議会	50,000円
⑩古河市子ども会育成連合会	220,000円
⑪古河市母子寡婦福祉連合会	180,000円
⑫古河市ボランティア協会	750,000円
⑬古河市老人クラブ連合会	435,600円
⑭古河支部更生保護女性会	50,000円
⑮古河市聴覚障害者協会	30,000円
⑯古河視覚障害者協会	20,000円
⑰古河市くらしの会	30,000円
⑱猿島地区保護司会	30,000円
・18団体合計	3,971,600円

【平成25年度比100,000円増】

⑩福祉用具等の貸出

	H26年度	H25年度	前年度比
車椅子	271件	305件	34件減
介護用ベッド	147件	129件	18件増
チャイルドシート	58件	33件	25件増

⑪歳末たすけあい配分事業

自己申請方式により、下記の対象世帯に一律12,000円【H25年度と同額】を配分しました。

配分対象別	配分金額(円)	合計(件)
満65歳以上のひとり暮らし高齢者	4,596,000	383
満65歳以上の高齢者のみ世帯	1,320,000	110
満65歳以上の高齢者が中学3年生以下の児童を養育している世帯	48,000	4
要介護3以上の認定を受けている方が属する世帯	108,000	9
準要保護世帯の認定を受けている世帯	36,000	3
中学3年生以下の児童を養育している母子・父子世帯	972,000	81
障害者のいる世帯 ・身体障害者手帳1・2級 ・療育手帳ⒶまたはA ・精神障害者保健福祉手帳1・2級	876,000	73
合 計	7,956,000	663

【H25年度 7,980,000円 665件】

⑫あんしんサービス～「あんしん見守り隊」モデル事業

「あんしん見守り隊」は、ご近所同士がさりげなく気づかい合い、助け合うことで「住み慣れた地域でいつまでも暮らし続けること」を目的としています。

26年度は、松原町自治会にご協力いただき、モデル事業として、組織化・活動内容の提案及び自治会役員や班長との話し合いを実施し、松原町「あんしん見守り隊」として活動が始まりました。

活動状況 さりげない見守り 13件

見守りに加え、生活支援を実施 1件

松原町自治会への事業説明会

日 時 平成26年5月24日(土) 午後6時30分より

会 場 松原会館

参加者 松原町自治会役員・第2地区民協会長・民生委員・区長・班長・老人会 約70名

内 容 「あんしん見守り隊」の活動について
主旨及び活動内容についての説明

見守りに関する学習会

日 時 平成26年7月5日(土) 午後5時30分より

会 場 松原会館

参加者 松原町自治会役員・第2地区民協会長・民生委員・区長・班長・老人会 約70名

内 容 「あんしん見守り隊」の活動内容や、見守りに関する心がまえについての学習会

「あんしん見守り隊」の活動に関する意見交換会

日 時 平成27年9月6日(土)・9月13日(土) 午後5時30分より

会 場 松原会館

参加者 各日 自治会役員・区長・副区長・班長等40名

内 容 活動内容に関する意見交換により、松原町の方向性を固め、10月より活動開始。

松原町「あんしん見守り隊」の運営方針についての意見交換会

日 時 平成26年12月6日(土) 午後2時より

会 場 松原会館

参加者 松原町自治会役員・区長・副区長 約35名

内 容 活動内容の報告及び見守りの方法についての意見交換

5. ボランティア市民活動の推進

① ボランティアセンター運営事業

地域社会において住民の参加するボランティア活動を推進し、福祉の諸問題を地域社会の計画的・協働な力によって、市民一人ひとりが安心して暮らせる福祉コミュニティ作りを目指すことを目的としています。

「誰でも」「いつでも」「どこでも」気軽にボランティアに参加できる環境づくりを目指し、ボランティア活動に関する相談、登録、コーディネート及びボランティア活動を行なう上での拠点の提供を行い、また、ボランティア活動情報の収集・提供と活動に関する講座等の開催、ボランティアグループとの連絡調整の緊密化等、ボランティア活動がより豊かなものになるように支援に努めました。

相談・登録【 】内は H25 年度です。

- ・登録数 団体 84 (会員 1,941 名)【78 (1,641)】
個人 808 名【801】
合計 2,749 名【2,442】

- ・新規登録相談件数 13 件 (団体 6 件・個人 7 件)【21】
- ・コーディネート 73 件【46】

ボランティア活動保険への加入

ボランティア個人またはボランティアグループなどが加入する保険で、ボランティア活動中の様々な事故によるケガや損害賠償責任を補償する保険です。

② 児童・生徒ボランティア活動協力校の指定及び連携

市内小中学校及び高等学校等をボランティア協力校として指定し、児童・生徒に対するボランティア活動の普及活動に取り組み、また、様々なボランティア事業への積極的な参加協力を促進しました。(上限額：30,000 円)

- ・小学校 23 校 (30,000 円 21 校 補助金辞退 2 校)
- ・中学校 9 校 (30,000 円 9 校)
- ・中等教育学校 1 校 (30,000 円 1 校)
- ・高等学校 5 校 (30,000 円 2 校、補助金辞退 3 校)
- ・専門学校 3 校 (補助金辞退 3 校)
- ・短期大学 1 校 (30,000 円 1 校)

③ 学生ボランティアサークル「ふうせん」の育成援助

ボランティア活動に関心のある中学生以上の学生によって組織され、子ども会行事への協力、市で行う行事や福祉まつりへの参加など、活動が代々受け継がれています。

<自主活動>

- ・夏期育成研修会 21 名
- ・春期育成研修会 13 名

<派遣活動>

・釈迦小学校区子ども会のつどい	5名	・夢あんどん夕涼み	10名
・ふくしチャレンジスクール2デイ編	10名	・関戸クリスマス会	5名
・ふくしチャレンジスクールツアー編	8名	・利根川クリーン作戦	2名
・赤い羽根共同募金 街頭募金	17名	・ふれあいのつどい	5名
・ふれあい広場 2014	5名	・関東ド・マンナカまつり	11名
・第35回手づくりまつり	8名	・古河よかんべまつり	12名
・睦月のつどい	3名	・もちつき大会	7名
・あすなる子ども会クリスマス会	5名	・障がい者フォーラム	8名
・七子連ファミリーレクリエーション	9名	・子供会宿泊交流会	6名

④ふくしチャレンジスクールの開催

ボランティア体験月間にあたる夏休みを利用した体験学習を通して、自立性・協調性を培うと共に、福祉に興味・関心を持つことでボランティア活動への取り組みのきっかけ作りを目的に実施しました。

陶芸編

日時 平成26年8月5日（火）・6日（水）
場所 ネーブルパーク工芸館
参加者 52名（小学1年生から6年生）【H25 74名】
内容 敬老の日に高齢者（祖父母）へプレゼントするための「絵皿」の絵付けを行い、感謝の気持ちとメッセージを添えてプレゼントしました。

2デイ編

日時 平成26年8月20日（水）～21日（木）
場所 古河福祉の森会館・三和農村改善センター・ネーブルパーク
参加者 107名（小学5・6年生32名・ボランティア75名）【H25 119名】
内容 1日目は、災害非常食作りや点字学習・車椅子体験など、福祉について学習をしたり、ふれあいいいききサロンの方々と、グラウンドゴルフやおやつ作りを通して交流を図りました。2日目は、セラピードッグ体験やバルーンアート作りなどを行い、2日間を通して、福祉の勉強だけでなく子供たち同士の交流も深まりました。

ツアー編

日時 平成26年8月28日（木）
場所 東日本盲導犬協会及び栃木県防災館
参加者 29名（小学3・4年生の児童及び学生ボランティア8名）【H25 35名】
内容 盲導犬体験と地震・煙・大風・大雨等の災害発生時の状況体験を行いました。

⑤子育てと向き合うためのフォローアップ講座の開催

「子育てと向き合うための講座」修了者を対象に、その後の子育てを振り返ながら、より一層、親としての自立を目的に開催しました。子どもの成長と共に、新たな悩みや不安を抱えて、子育てを共感し、受け止めてくれる仲間との時間は有意義な講座となりました。

日 時 平成26年11月15日(土) 午前10時～正午
受講者 5名【H25 12名(2回)】
場 所 古河市ふれあい公民館 会議室

⑥古河ふれあい広場2014の開催

日 時 平成26年9月27日(土)
場 所 ネーブルパーク(ふれあい広場・芝生広場)
参加団体 延べ64団体
来場者 8,000名
内 容 子供から高齢者、障がいのある方やボランティアが集い、遊びを通して各世代間が交流することによって、ふれあいの中から共に支えあうことの大切さを実感し、地域福祉の目を育み明るい豊かな地域社会づくりの推進をはかることを目的に実施しました。(福祉体験・模擬店・バザー・ステージ発表・健康相談など)

⑦「第35回手づくりまつり」の開催

日 時 平成26年10月26日(日)
場 所 古河福祉の森会館及び周辺
参加団体 50団体 来場者3,000名
内 容 手づくりまつりの計画・準備・実践・反省を通じて、わがまちの福祉について理解し、自分たちがどこで、何ができるか考える。そしてボランティアを実践することで、健常者、障がい者、子ども、高齢者が共に学び合い、一人ひとりがこのまつりを通じて心豊かに成長することにより、福祉のまちづくりの推進を図ることを目的に実施しました。

⑧各種ボランティア講座の開催

傾聴ボランティア養成講座

日 時 平成26年6月3日(火)・6日(金) 計6時間
場 所 古河市中心公民館
対象者 古河市在住・在勤で傾聴活動に興味、関心のある方
受講者 23名【H25 45名(2回)】
内 容 傾聴を行うための技術を学ぶ

災害ボランティア講習会【H26 新規事業】

日 時 平成26年10月4日（土）
場 所 古河市三和地域福祉センター
受講者 39名
内 容 陸上自衛隊による東日本大震災における支援活動についての講義、また、日本赤十字社茨城県支部による災害時に役立つ生活支援講習を行いました。

おもちゃドクター養成講座

日 時 平成26年6月21日（土）・22日（日）
場 所 古河市中心公民館
受講者 14名【H25 9名】
内 容 こわれたおもちゃを直す活動を通じて、シニア世代に生き生きと活動できる場を提供するとともに、子供たちの物を大切に作る心を育てるなど、消費者の使い捨てる意識改革につなげることを目的に開催しました。

⑨地域サポーター養成講座【H26 新規事業】

複雑・多様化するニーズに対応するため、市民と共に支援する仕組みづくりが重要となります。住み慣れた地域での暮らしをサポートするための人材を育てることを目的に、福祉の基本を学び、質の高い人材を養成し確保するために実施しました。

入門編

日 時 平成26年8月22日（金）・9月6日（土）
場 所 とねミドリ館 学習室
受講者 38名
内 容 対人援助の技術・傾聴の大切さ・地域で孤立させないために

応用編

日 時 平成26年12月17日（水）・20日（土）
場 所 古河福祉の森会館・健康の駅
受講者 21名
内 容 介護の仕方・認知症の方への接し方

実践編

日 時 平成27年2月9日（月）・22日（日）
場 所 古河福祉の森会館・ベイシア栗橋店
受講者 18名
内 容 高齢者の傾聴と買物支援

⑩活動拠点の整備

古河福祉の森会館ボランティア市民活動センター

利用回数 108日 利用者累計 2,160名

6. 貸付事業

①生活福祉資金貸付

茨城県社会福祉協議会からの受託事業で、貸付相談及び相談事務手続きを行いました。

- ・総合支援資金
- ・福祉資金
- ・教育支援資金
- ・不動産担保型生活資金
- ・臨時特例つなぎ資金
- ・生活復興支援資金

貸付決定件数 6件【1件】
貸付決定金額 8,642,000円【182,000円】
償還完了件数 7件【4件】
支払免除件数 1件【1件】

②生活一時資金貸付及び緊急生活支援対策事業貸付

古河市社会福祉協議会の自主事業で、低所得世帯に対する支援として貸付を行いました。

貸付件数 1件【2件】
貸付金額 50,000円【33,000円】
償還完了件数 1件【4件】

7. 相談活動

心配ごと相談

日時 隔週水曜日、午後1時30分～3時30分
相談件数累計 37件【H25年度 39件】
相談内容 ・生計12件 ・家族6件 ・人権7件 ・その他12件
相談場所 総和福祉センター「健康の駅」、三和地域福祉センター

結婚相談

日時 毎週日曜日 午後1時～4時
相談場所 古河福祉の森会館 相談室3号
登録者数 81名 男性61名 女性20名
相談件数 244名 お見合い 31件【H25年度 相談 279件 お見合い 47件】
成婚数 1組

<婚活パーティー>全7回

①日時 平成26年5月24日(土) 午後3時～5時
場所 古河鍛冶町みらい蔵
参加者 32名(男17名 女15名) カップル成立 2組

②日時 平成26年7月10日(木) 午後8時～10時
場所 レストランサンローゼ
参加者 32名(男18名 女14名) カップル成立 6組
主催 古河婚活支援会 共催 古河市社会福祉協議会

- ③日 時 平成26年7月27日(日) 午後3時～5時
場 所 古河鍛冶町みらい蔵
参加者 49名(男28名 女21名) カップル成立 4組
- ④日 時 平成26年9月29日(月) 午後8時～10時
場 所 レストランサンローゼ
参加者 32名(男18名 女14名) カップル成立 6組
主 催 古河婚活支援会 共 催 古河市社会福祉協議会
- ⑤日 時 平成26年12月6日(土) 午後3時～5時
場 所 古河お休み処坂長「石蔵」
参加者 35名(男21名 女14名) カップル成立 0組
- ⑥日 時 平成26年12月11日(木) 午後8時～10時
場 所 レストランサンローゼ
参加者 35名(男19名 女16名) カップル成立 5組
主 催 古河婚活支援会 共 催 古河市社会福祉協議会
- ⑦日 時 平成27年2月12日(木) 午後8時～10時
場 所 レストランサンローゼ
参加者 41名(男22名 女19名) カップル成立 5組
主 催 古河婚活支援会 共 催 古河市社会福祉協議会

介護相談【H26 新規事業】

日 時 第2、第4週水曜日、午後1時～3時
相談件数累計 32件
相談内容 介護保険制度について、施設入所時の利用料金等の相談
相談場所 せせらぎの里

8. 共同募金への協力

茨城県共同募金会古河市支会として、平成26年度共同募金運動（10月1日から赤い羽根募金、12月1日から歳末たすけあい募金）を実施しました。

- ・赤い羽根募金

茨城県内全般の施設等へ配分されるとともに、県内の社会福祉協議会の事業費として配分され、地域福祉事業推進のために使用されました。

- ・歳末たすけあい募金

12月に社会福祉協議会より、歳末配分事業費として使用しました。

《赤い羽根募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	19,353,982	
2. 法人募金	2,511,000	企業、事業所
3. 学校募金	971,059	小・中学校、高等学校
4. 職域募金	113,321	事業所職員一同等
5. その他	836,253	団体、個人、街頭募金等
合 計	23,785,615	

【H25年度 24,471,013円】

《歳末たすけあい募金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 戸別募金	9,166,568	
2. 法人募金	70,000	企業、事業所
3. その他	150,783	団体、個人、街頭募金等
合 計	9,387,351	

【H25年度 9,919,198円】

《災害たすけあい義援金》

(単位：円)

募 金 方 法	募 金 額	摘 要
1. 広島大雨災害義援金	161,110	企業、団体、個人

9. 介護保険事業

①居宅介護支援事業

介護認定を受けた方の状況に応じて、利用者主体の介護計画（ケアプラン）作成に取り組んでまいりました。古河地区と三和地区の2か所で行っていた居宅介護支援事業所を統合し、効率化を図りながら地域に密着したきめ細やかなサービスを提供しています。また、特定事業所としての認定を受け、地域包括支援センターからの困難事例ケースの受け入れ、社協内研修の開催並びに各種研修会へ積極的に参加しました。専門職としてのスキルを高めながら、利用者が住み慣れた地域でいきいきと自立した生活が送れるようなマネジメント展開を進めてまいりました。

《H26年度延べ利用者数》

	H26年度	H25年度	前年度比
居宅介護支援	3,372名	3,262名	110名増
予防居宅介護支援	758名	720名	38名増

②訪問介護事業

特定事業所としての認定を受け、サービス提供責任者と登録ヘルパーの信頼関係を築き利用者が可能な限り居宅において、その有する能力に応じ日常生活を営むことができるようなサービス提供を目的として、内部・外部研修にも参加し資質の向上を図りました。

《H26年度延べ利用者数》

	H26年度	H25年度	前年度比
訪問介護	9,749名	10,085名	336名減
予防訪問介護	3,336名	3,210名	126名増
軽度生活支援	100名	144名	44名減

③自動車運送事業

訪問介護事業の移送サービスに付帯して、社協の公用車を使用する場合に実施しています。また、関東運輸局茨城運輸支局長より自家用自動車による有償運送は許可を頂いています。

《H26年度延べ回数》

	H26年度	H25年度	前年度比
移送サービス	962回	1,287回	325回減

10. 自立支援事業

① 指定居宅介護事業

障がい者等に居宅において入浴、排せつ又は食事の介護等、また外出時における移動支援を提供しました。

《H26年度実利用者数》

	H26年度	H25年度	前年度比
指定居宅介護事業	632名	639名	7名減
移動支援事業	23名	21名	2名増

② 指定知的障害者地域生活援助事業（グループホーム「かるべ」）

障がい者が自立を目指し、地域において日常生活を営むことができるよう、共同生活住居において食事の提供や相談、その他の日常生活上の援助を行いました。

開所日 平成18年6月11日

入居者 6名（定員6名）

平成27年5月26日

社会福祉法人
古河市社会福祉協議会
会長 宇都木 征 一